

第3号議案

広域機関システム関西四国間連系設備運用容量（四国向）の算出方法見直し
に関する機能改良（詳細設計～現地S I）の業務委託について
（案）

広域機関システムの関西四国間連系設備運用容量（四国向）の算出方法見直し
に関する機能改良について、詳細設計から現地S Iまでの開発業務を委託する。

本件の委託にあたっては、電力広域的運営推進機関システム開発委託に関する基本契約に基づき、下表に示す件名にて別紙1－1のとおり注文書を発行し個別契約を締結する。

表 契約概要

件名	広域機関システム関西四国間連系設備運用容量（四国向）の算出方法見直しに関する機能改良（詳細設計～現地S I）の業務委託
目的	2021年度第4回運用容量検討会にて、関西四国間連系設備(四国向)の運用容量へ四国エリアの地内送電線制約を反映させたうえで四国中給から広域機関へ送信する運用変更が示され、2023年度分の運用容量等策定から実運用に入る。基本設計工程においてシステム改修の方針が確定したことから詳細設計～現地S Iを実施する。
委託内容	詳細設計、プログラミング、試験（単体・結合・総合・品質保証）、立会試験、現地S I
委託先	株式会社日立製作所
契約期間	契約締結日～2023年3月17日
契約形態	委託（請負）
その他	（1）秘密情報の開示：あり 秘密情報の契約先への開示にあたっては「電力広域的運営推進機関システム開発委託に関する基本契約 第36条」の規定のとおり、適正に管理する。 （2）再委託：あり 再委託にあたっては「電力広域的運営推進機関システム開発委託に関する基本契約 第6条」の規定のとおり、指定様式の「再委託承認申請書」を受領予定。

以上

【添付資料】

別紙1－1：注文書「広域機関システム関西四国間連系設備運用容量（四国向）の算出方法見直しに関する機能改良（詳細設計～現地S I）の業務委託」

別紙1－2：システム仕様書「広域機関システム関西四国間連系設備運用容量（四国向）の算出方法見直しに関する機能改良（詳細設計～現地S I）」

別紙2：価格検討書「広域機関システム関西四国間連系設備運用容量（四国向）の算出方法見直しに関する機能改良（詳細設計～現地S I）の業務委託」

別紙1～2は会計・調達業務の細則に関する規程第24条の規定に基づき非公表とする。